

# マルチメディア活用学校間連携事業に参加するにあたって

## 1. 現在の計画の変更点

現在	変更後	内容
平成 13 年度までに市費による全校接続	平成 12 年度から事業終了まで、市費負担なしで全校接続	市費を使わずに高速の専用回線で、いつでもインターネットを利用できる。 学習活動における利用がスムーズにできる。 双方向性を持つ交流学习が容易にできる。 回線種別については、郵政省で調整 現在設置している da64 回線は、...

### 変更のない点

に全校を接続し、統括的に有害情報を除去し、不正進入を防ぐ。  
柏市立学校等インターネット活用要領に基づく利用をする。

市内の学校でそれぞれ対応しなくてはならないこと、

柏市立学校等インターネット活用要領に基づく、各学校の規定を作成する。  
柏市立学校等インターネット活用要領に基づき、各学校の情報管理者を選定する。

## 3.

3年後の状況で、専用回線が維持できれば、継続する。継続が維持困難な場合は、CATVの安価な回線を利用する。

## 4. この計画に参加する、メリットとデメリット

### メリット

(コンピュータ設置等)で、各学校のインターネット利用環境を整えることができる。

支援とできる。  
地域に向けて開かれた学校としていくための方法を、実験することができる。

従来の学習形態を抜けだし、新たな学習形態を作り出すことができる。

### デメリット

限定期間終了後、インターネット利用環境が回線の面で後退する可能性がある。  
各学校で、新たな課題に取り組む必要がある。

- ・ 情報担当者の選任等の仕事が発生する。